トレーニングセンターが改修

魅力は

公認陸上競技場が使える
フリーウエイトトレーニング
学校帰り、勤め帰りに利用しやすい

最新の運動マシーンをそなえ、明るく広くなったトレーニング室

陸上競技場内にあるトレーニングセンターがこのほど改修され、新しく生まれ変わりました。

同センターは昭和四十二年、東京の国立競技場トレーニングセンターに次いで、わが国で二番目に古い歴史をもつトレーニングセンターとして誕生。フリーウエイトトレーニングを中心に、公認の陸上競技場を利用できるトレーニングセンターとして広く親しまれてきました。

改修はトレーニング室を約一・五倍に広げるとともに、壁を明るくぬりかえ、化粧室、シャワー室なども新しく充実、清潔さと利用しやすさに意を注いでいます。最新の運動マシーンなども取りそろえ、トレーニングに幅をもたせています。

トレーニング室は二つに分かれ、最新運動マシーン、フリーウエイト、トレーニング器具をそろえた部屋とエアロバイクなどのトレーニング機具をそろえた部屋とからなっています。

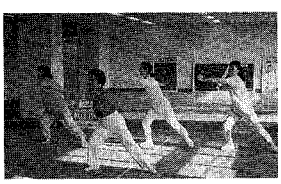
鳥屋野総合体育館、西総合スポーツセンターなどトレーニングの場が多くできている中、まちの中心部にあるトレーニングの場として、学校帰りや勤め帰りにと好評です。どうぞ、ご利用下さい。

利用時間　正午～午後七時半（土曜日は午後五時半まで。日曜日、祝日は休館）

利用料金（一カ月）　十九歳以上…千二百円、十九歳未満…六百円　※中学生以下は利用できません。

六月の新規受け付け　六月七・十四・二十一・二十八日午後三時半～（四時から指導）と午後五時半～（六時から指導）

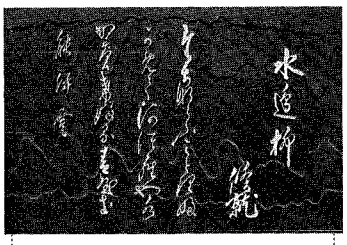
問い合わせ　市トレーニングセンター（一番堀通町三―一　陸上競技場内、☎266―8111）へ



新潟市史　ふるやまばなし（10）

栄転の歌

千歳大橋西側欄干の歌碑



水辺柳
修就

堂ちかなめ那らぶみと理婦
可免天河徒羅や水
か美希婦累青屋支
能伊登

嘉永五（一八五二）年七月十三日、新潟奉行川村修就（ながたか）のもとへ、老中から「出府するように」という御用召し状が届いた。そろそろ転任のための召し状が来てもいいころだと思っていたやさきのことであった。数えの四十九歳で新潟に着任した修就は五十九歳になっていた。その間、修就は一度も江戸へは帰らなかった。専ら新潟の施政に没頭し、また異国船の襲来に備えて砲台を造り、奉行所役人の砲術訓練に追われた。長い年月であったと思うし、また、着任したのはついこの間のような気もする。

修就は出発準備に追われた。そんな多忙な中、配下はもちろん、町役人や歌を通じて交わった町人たちが続々やって来て、こもごもお祝いと惜別の言葉を述べるのであった。その中に上田友助という学者でもある配下がいた。彼は得意の漢文で送別の辞を献じ、五つの功績を挙げて修就を讃えた。それは、一、配下を適材適所に用いたこと。一、政治を正し、新潟を安らかな町にたたこと。一、開墾を勧めて町の財産を増やし経済の安定に努めたこと。一、儒教を広めて道徳を高めたこと。一、これらは名君がやろうとしてもできなかったことであるが、修就が見事になし遂げたこと。

修就の脳裏をかすめて、万感胸に迫る。

一日目は新発田に泊る。七月十八日、大勢の人が出立を見送ってくれた。新潟で出会った多くの人々と書き記した。翌日は諏訪峠を越えて津川へ出た。峠の上にはそろそろ紅葉しかかった木もあった。今の暦でいえば九月二十九日にあたる。

緑より紅葉に染めて故郷に　帰る錦の袖ぞ嬉しき

こんな歌がしぜんと口から出るのであった。

二十八日江戸着。直ちに登城、そして今度は褒奉行を拝命した。

（市史編さん室）

催し物案内

声楽とピアノのタベ

6月12日午後6時半開演。音楽文化会館で開催。曲目はシャブリエ「エスパーニャ」、「日本歌曲より」、ほか。入場料1200円。問い合わせは佐藤さん（☎268―5046）へ

トークショー・新潟旧きを訪ね新しきを知る

6月9日午後2時開演。会場は厚生年金会館。ゲストは蒲原宏さん、小嶋弘さん。定員は先着100人。申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し会場（〒950 新潟市万代町一―八☎243―3551）へ

パイプオルガン演奏会

6月16日午後2時半、6時半に新潟カトリック教会聖堂（東大畑通一）で開催。演奏者は国立音大教授・吉田実さん。曲目はバッハのコラール「キリストは死につながれ」ほか。入場料2000円。問い合わせは会場（☎222―5024）へ

コーラス体験講座

6月13・20・27日午前10時～正午に湖南会館（弁天橋通一）で開催。申し込みは当日会場へ。問い合わせは本間さん（☎286―0357）へ

県民会館会場

◉水俣勧進一人芝居・天の魚

6月5日午後7時小ホールで開催。入場料大人2000円、中・高生800円（当日）。問い合わせは阿賀の家（☎0254―9―2120）へ

◉みんなで歌おう「ポニージャックスとともに」

7月7日午後1時半大ホールで開催。入場料指定席4000円、自由席3000円（前売り）。プレイガイドで発売。問い合わせは新潟いちの電話（☎229―5677）へ

中小企業向け融資

低利な「夏期資金」をご利用ください

市では中小企業の運転資金として低利な「夏期・年末資金」融資制度を設け、現在、夏期分の貸し付けを行っています。ご希望の方は金融機関へ直接申し込み下さい。

問い合わせ　商業観光課（☎内線2503番）

融資対象	市内に住所または事業所があり、1年以上同一事業を営む中小企業者
資金使途	運転資金
融資限度額	500万円以内
貸付利率	信保付き年4.85% その他は年5.35%
返済期間	6カ月以内
必要書類	借入申込書、市税の領収書
貸付実行期間	8月31日まで
受付窓口	取扱金融機関

西海岸の植物を観る会

日時　6月12日午後1時半～3時半
集合場所　西海岸公園噴水前
定員　先着50人
申し込み　市植物資料室（☎228―0698）へ

北地区公民館会場催し物

申し込み　会場（☎259―7330）へ
◉お母さんの脱話室
日時　6・7・9月の第2・4水曜日午後7時～8時45分
内容　子どもは親をどう見るか、ほか
対象　中学生の親など先着30人
◉初心者ギター教室
日時　6月7日～7月5日毎週水曜日午前10時～正午　**定員**　先着20人
◉マジック教室
日時　6月8日～7月6日毎週金曜日午後7時～9時
経費　教材費1,500円　**定員**　先着20人

朗読ボランティア講座

日時　6月8・15・22日午前10時～正午（3回コース）
内容　ボランティア活動って？、朗読の基礎、発声訓練、文章を読む、ほか
時間　午前10時～正午
会場　市社会福祉センター（八千代1）
参加費　500円（資料代）
申し込み　会場（☎243―4370）へ

市民テレビセミナー

社会主義の20世紀

日時　6月19日～3月19日の毎月第3火曜日午後6時半～8時半
会場　中央公民館
内容　社会主義国で起っている変動をテレビを通して学び考える
講師　新大経済学部教授・湯浅赳男さん
定員　成人先着20人
申し込み　鳥屋野地区公民館（☎285―2371）へ

在宅老人福祉活動

チャリティバザー

日時　6月7日・8日午前10時～午後4時
会場　ハイム会館2階（東中通1）
※バザーへの出品もお待ちしています。
問い合わせ　新潟まごころヘルプ（☎223―0556）へ

母と子の水遊び教室

日時　6月25・27・30日、7月4日午前10時～11時
会場　鳥屋野総合体育館プール
対象　市内在住の健康な3歳～5歳までの子どもと母親、50組
申し込み　6月9日（消印有効）までに往復はがきに親子の氏名、生年月日、年齢、住所、電話番号を記入し会場（〒951 神道寺310―1、☎241-4600）へ

ふれあいドライブ

日時　6月17日午前9時～
集合場所　県立女子短大（海老ケ瀬）
行き先　市山の家（津川町）・北方文化博物館ほか
対象　身体障害者とその家族
参加費　大人1,500円、子供1,000円、昼食代実費
申し込み　6月9日まで身体障害者自動車協会（☎246―1333）へ

中学生アウトドア体験会

期間　6月17日～9月16日毎月第1・3日曜日
定員　中学生先着25人
行先・プログラム　参加者が相談の上決定
申し込み　関屋地区公民館（☎266―4939）へ
※初回は6月17日午前10時に関屋地区公民館へ

新潟空港からモンゴルへ直行便

8月16日に初飛行

モンゴル人民共和国と日本を結ぶ初のチャーター便の出発地に、新潟空港が選ばれました。これは五月十七日に新潟を訪れた、モンゴル国営旅行社のバツーフ副総裁一行が日本航空など関係者と協議し合意したもの。

計画では八月十六日に新潟空港を出発し、途中ソ連のハバロフスクで給油、同日モンゴルの首都ウランバートルに到着。帰国便は逆コースで八月二十三日出発します。

このチャーター便、モンゴル・新潟の文化・経済交流、国際親善に大いに期待されます。